

ぶらネットこまき

<http://www.komakichiku.com/> (古牧地区住民自治協議会広報紙)



第108号
古牧だより通算202号

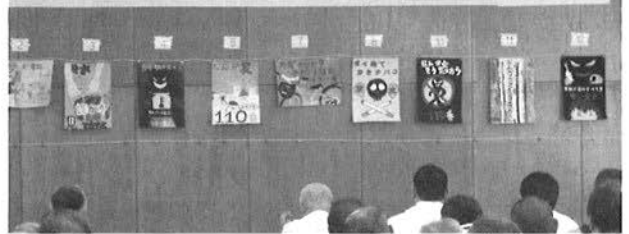
第37回 古牧地区防火・防犯・交通安全ポスター審査会

古牧公民館で8月18日(土)第37回古牧地区防火・防犯・交通安全ポスター審査会が開かれました。古牧13地区で594点(昨年より11点増加)の応募があり地区代表約200点の中から18点が入選作に選ばれました。入選作の表彰式は9月2日(日)に行われる予定です。

審査会は来賓、審査員等関係者約120名が参加し、小・中学生の力作を審査しました。

講評をしていただいた先生から「作品提出者の防火・防犯・交通安全に対する意識の高さが感じられ」また、「地域の皆様の取り組み

第37回 防火・防犯・交通安全ポスター審査会



みに対する熱い思いを感じました。古牧地区においてきっと関連の事故・事件の発生防止につながると思います」とのご講評をいただきました。(安全部)

歴史探索

ぐるりわがまち

五分一

新企画「歴史探索 ぐるりわがまち」がスタートします。古牧郷土史研究会のみなさんに執筆していただきました。まちかどに見える古牧の歴史をお楽しみください。

田島大太郎翁の彰徳碑

古牧郷土史研究会 五分一 塚田久直

五分一公民館前庭には三つの碑があります。その一つの彰徳碑を紹介します。

田島大太郎(傭山)は江戸末期の文政11年、地元五分一に生まれました。幼い頃から学問に秀で、後に堀内蘭喬(平林の人)より教えを受けました。特に文章を書くことにすぐれ、近隣の子ども達にも手習素読を指導しました。



明治5年に大区小区戸長に選ばれ、12年高田村戸長、17年

には水内郡連合町村会議員になりました。18年金箱村他4か村の戸長を歴任するなど、明治時代における地方自治の基礎確立に尽力されました。この間、学校の新設や橋を架けたり、道路を敷設させ、さらに農工業などの産業振興にもその力量を遺憾なく発揮されました。その業績は高く評価され当時の官署より何度も賞を賜りました。この功績をたたえ、明治28年に多くの門弟によって田島家邸内にこの碑が建立されました。

翁は明治32年6月、72歳にて永眠しました。その後、田島家は東京へ転居となったため、現公民館に移されて大切に守られております。(他の二つの碑は、念仏塔と芭蕉の歌碑です。)

各ホールで歓声上がる

第8回

世代交流マレットゴルフ大会

7月29日(日)第8回「世代交流マレットゴルフ大会」が長野運動公園で開かれ、108名(大人84名・子ども24名)が参加しました。開会式では金澤会長があいさつし、来賓のみなさんの始球式の後、全ての各ホールから5人一組のチームが、一斉にプレーを始めました。

子どもや保護者には、OB(コース区域外に打ったことによるペナルティ)なし等のローカルルールが設けられ、初心者でも気軽にプレー出来るようにとの主催者側の心配りが感じられました。

あちこちのホールで「入ったぁ、ホールインワンだ」等の歓声。年配のマレットゴルファー

のみなさんが、子どもたちの手取り足取り指導する等のほほえまし



い姿がみられ、和やかな楽しい世代交流大会となりました。

また、小さな子どもをおんぶしながら参加したお母さんの奮闘ぶりも素晴らしく、大会を盛り上げてくれました。

表彰式では、子どもたちは賞品を手に大喜びでした。(福祉部)

成績

小学生男子の部

優勝▶三上 暖人(川端区)
第2位▶小泉宙ノ介(西和田区)
第3位▶青山 凌大(北条区)

小学生女子の部

優勝▶伊藤 迦音(上高田)
第2位▶水野向日葵(川端区)
第3位▶石川 千陽(北条区)

一般の部

優勝▶関森 理恵(川端区)
第2位▶原山 伸幸(川端区)
第3位▶山浦 正利(東和田区)

日頃から災害に 対する備えを

7月21日(土)古牧公民館で自主防災会主催の防災研修会が開かれました。研修会には古牧地区の自主防災会の副会長、各区から区長、副区長、防災指導員43名が参加しました。

講師の長野県危機管理防災課の田村浩二氏から「地域の防災力をアップしよう」をテーマに、全国各地で起きている地震、豪雨などの大きな災害の状況などの説明がありその後、グループに分かれHUG(避難所運営体験ゲーム)を体験しました。

参加者は、災害が起きたことを想定し、地域のみなさんが避難所に避難した場合に起こり得る様々な出来事、課題を整理。避難所の運営などをどのようにするのか、グループ内で自由に意見を出し合い、その対応策を検討し方向付けをしました。

グループでの討議の後、講師から具体的な

対応方法などについてご指導をいただきました。また、自主防災組織の活動のあり方などのお話もあり、地域で防災用品を整備する際には女性目線で整備することも大切との説明がありました。

近年、全国各地で地震、豪雨災害が発生する中、特に先日は西日本で大きな豪雨災害が発生し、人命が奪われ、家などが損壊するなどの大きな被害が出ています。災害は、いつでもどこでどんな形で起こるか分かりません。

地域の安心、安全のために地域の防災力を高めていくこと、家庭で、一人ひとりが災害に備えた取り組みを進めていく大切さを痛感しました。(総務部)



好プレー! 珍プレー! 熱戦の連続 第35回 古牧地公民館対抗球技大会

猛暑の夏でしたが8月19日(日)は絶好のスポーツ日和に恵まれ、第35回古牧地区公民館対抗球技大会が開かれました。野球(男子)・排球(女子)・卓球(男女混合)の3種目での熱戦を通して、地域のみなさんが交流し親睦を深めることができました。

野球は犀川河川敷第2グラウンドで13チームが参加。中村チームは南高田チームに今



年も同点ジャンケン勝ちで決勝進出しました。昨年、シード初戦で中村チームにジャンケン負けした川端チームは、4試合とも投手を替えて勝ち進み昨年の雪辱を果たしました。

	1位	2位	3位
野球	川端区	中村区	西尾張部区 南高田区
排球	上高田区	西尾張部区	南高田区 五分一区
卓球	南長池区	北条区	南高田区 上高田区B

排球は古牧小学校西体育館で11チームが参加。ベスト4からは、いずれもフルセットの白熱した試



合となり、上高田チームが4試合を勝ち上がりました。団扇を持った応援団が「作戦タイム」時に、選手に風を送る姿も風物詩です。

卓球は市営古牧社会体育館で6チームが参加。混合ダブルスでは卓球台の下でサインを



かわしながら、息の合ったチームプレーの連続でした。ここ数年惜しくも優勝を逃していた南長池チームが、今年は見事に優勝杯を手に入れました。(公民館部)

お地蔵さんと盆踊り

五分一区 竹下良治

五分一区には古くから公民館の前にお地蔵さんがいます。毎年8月23日に大勢の区民が参加して、法要をおこないます。

今年も庵主さんのお経をききながら、皆さんがお参りました。

庵主さんの説教に涙ぐむ人の姿も見られ、改めて、「いつも見守っていただき有難うございます」と手を合わせました。

このあと盆踊りが行われ、子供から年配の

方までみんなで踊り、夏の夜を楽しみました。

子どもたちは、配られたお菓子とアイスクリームを笑顔で食べていました。

また、最後に行われたビンゴゲームでも大変盛り上がっていました。

伝統文化の大事さを痛感した一日でした。



9月から10月までの主な行事実施日のお知らせ (多くの皆様の参加を お待ちしております)

事業名	実施日	場所	実施内容	お問合せ先
男性の料理教室	9月25日	古牧公民館	お料理を作りながら仲間づくりを しましょう	ボランティアセンター 244-8159
全戦没者追悼法要	9月27日	西光寺		実行委員会(総務部)
にとはちさま	9月30日	古牧小学校		にとはちさま保存会
ほんわか健康塾こまき	10月～ (3か月)	古牧公民館	足腰に不安のある方、お申込みく ださい。定員20名	ボランティアセンター 244-8159
秋のごみゼロ運動	10月～	各区内		環境美化部
希望の旅	10月3日	湯っ蔵んど	「身障者等であい、ふれあいの集い」	ボランティアセンター 244-8159
ふるさとふれあい教室	10月14日	緑ヶ丘小学校	ウォークラリーほか	青少年育成部

しゃばえんびつ



癒しの時間

私は音楽を聴くのが好きです。吹奏楽やオーケストラ、好きなアーティストのコンサートなど時々贅沢をして現実を離れ聴きに行きます。

先日息子が大学で合唱をやっている関係で、“ベートーヴェンの第九”を初めて全楽章聴くことができました。今までは第4楽章の有名な合唱の部分しか聴いたことがなかったので、オーケストラにあわせて独唱、合唱と続きとても迫力がありこの様な曲だったのか…と感激しました。

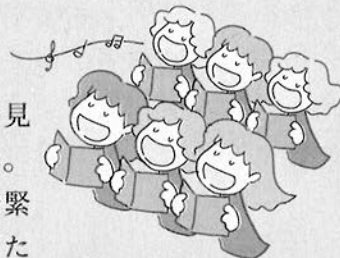
ある時は、アメリカの大学生が小、中、高校生に3日間で歌とダンスを教え1時間のショーを作り上げるというプログラムに娘が参加しました。私もボランティアとして一緒に長野市芸術館に通いましたが、子どもたち

が変わっていく姿を見ることができました。初めは恥ずかしさや緊張から声が出なかった

り、身体を動かさなかった子どもたちが、最終日のショーの時には堂々と歌ったり、踊っている姿には本当に感動しました。

またある時は、主人が好きなアーティストのコンサートと一緒に連れていってもらいました。私の知らない曲もありましたがとても心地よくついウトウトしてしまいましたが、日頃の疲れが取れたようなひと時でした。

この様に家族のお陰もあり私は癒しの時間を過ごすことができます。とても感謝しています。今度は私の大好きなアーティストの歌声に癒されてきます！ (新井 みゆき)



古牧地区の世帯数と人口

30年8月1日現在

11,394 世帯

26,780 人

(男 13,172人 女 13,608人)

- 発行所 古牧地区住民自治協議会
(電話259-8359・FAX219-1057)
(E-mail: komaki@vivid.ocn.ne.jp)
- 発行者 金澤 正義
- 編集 ぷらネットこまき編集委員会
- 印刷 ㈲小池印刷